



Make Dreams Real

2008年-2009年RIテーマ 夢をかたちに

国際ロータリー第2530地区東北第一区
福島南ロータリークラブ

速報 2009年国際奉仕委員会研修旅行特集

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

旅行期間 : 2009年2月10日～14日までの5日間 参加者 : 26名 行先 : 韓国

旅行日程

- 2月10日(火) アシアナ航空で韓国釜山へ(ソウル仁川空港経由)。釜山(泊)
- 2月11日(水) 釜山見学後、新羅の都であった慶州へ。その後KTXでソウルへ。ソウル(泊)
- 2月12日(木) RI会長を輩出しているソウルの名門クラブ漢江RC例会出席。ソウル(泊)
- 2月13日(金) DMZ(非武装地帯) 視察と李東建RI会長との懇談会。ソウル(泊)
- 2月14日(土) アシアナ航空にて帰国の途へ

2月12日 漢江RC 例会参加

福島南RCのメンバー26名は、期待を胸に漢江RCの例会に出席しメイキャップをすることができました。漢江RCは創立が1971年。会員数75名。今まで3名のガバナーを輩出している韓国有数の名門クラブです。例会は毎週木曜日の12:30～。例会会場は新羅ホテル(新羅ホテルは国際会議等が頻繁に行われている韓国トップクラスの国際ホテル)。今回は漢江RCのご好意により新羅ホテル迎賓館での例会になりました。又 昼食もスペシャルメニューの日本食。当クラブの女性参加者に合わせ、漢江RC会員の奥様にも多数ご参加いただきました。感動したのは通常の例会をスペシャルプログラムにいただいたことです。一部(前半)は李光倫会長歓迎挨拶や廣澤俊樹会長の謝辞を含め、さながら国際会議へ公式参加しているようでした。二部(後半)はウエルカムコンサートの開催。

韓国トップクラスのオペラ歌手による生演奏をしていただき最大級の歓迎セレモニーをしていただきました。会員全員がスマイリングを実施し例会時間も30分オーバー。このような機会を設けていただいた漢江RCへ感謝をしたいと思います。

例会プログラム



漢江 RC 李光倫会長



廣澤会長

週間ロータリーレポート



バナー交換



ウエルカムコンサート



富田会員・大橋会員



野地・黒羽会員



ミヨ会員・丹治会員



漢江 RC パスト会長・林会員



宍戸会員奥様 誕生日プレゼント・林会員奥様

2月13日 李東建RI会長への訪問

廣澤会長。林会員(会長エレクト)。黒羽会員(会長ノミニ)。斎藤会員(国際奉仕委員長)。川村会員(会報委員)の5名は2008-2009年国際ロータリー会長李東健氏と面談することができました。李RI会長は通常アメリカに滞在しておりますが、2月13日ソウルに一時帰国したばかりでした。忙しい中、又 長旅で疲れているところ、福島南RCのために時間をさいいただきました。李RI会長は突然の訪問に際し最大級の歓迎の意を示してくれました。それは・・・冒頭から日本語で会話をしてくれたことです。韓国では、日本語を知っていても、公式の場で日本語を話すことはなかなかありません。初めて会った福島南RCのメン

バーを友人として迎えてくれた対応にロータリアンとしての真髓を見た思いです。李RI会長からは会員増強に対する思い等数々のご教授をいただき会場を後にしました。李RI会長 本当にありがとうございました。



2月13日 普信閣RCへのメイキャップ



宿泊ホテルにて普信閣(ポージンカ)RCの例会が開催されておりました。廣澤会長他多数の会員がメイキャップ。

突然の訪問でしたが普信閣RC鄭政夫会長初め会員全員が大歓迎してくれました。普信閣RCの会員数は22名。早朝例会でした。

2009年国際奉仕委員会研修旅行参加メンバー

- 廣澤 俊樹 廣澤 和子 大野 順道 林 克重
- 林 元子 黒羽 好夫 斎藤建一郎 大橋 廣治
- 大橋 フミ 斎藤 ミヨ 鈴木レエ子 佐藤 誠
- 佐藤 満江 宍戸 清和 宍戸 紀子 宍戸 英男
- 宍戸 英子 野地 利雄 野地 民子 丹治 洋子
- 高橋 勇雄 福田 順一 富田健三郎 鈴木 恒昭
- 吉田 和義 川村 哲也

合計26名

(担当編集者コメント)RI会長を輩出しているRCの例会に出席できたことは大変名誉なことでありました。RCの奥の深さを実感しました。

編集担当 川村 哲也